

取扱説明書

ご使用前に必ず、取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

SPH1911

各部名称と機能

カーボン調表面パネル
背面側にパネルが内蔵され、
スマホの厚み調整や走行振動
など吸収します。

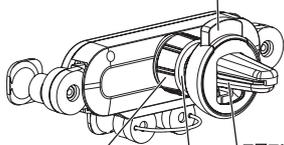
アーム
スマホの重さに合わせて
変形します。

アンダーアームラバー
軟質部材を使用し、スマホを
優しくホールドします。

サイドアームラバー
軟質部材を使用し、スマホを
優しくホールドします。

※左右のアームを繋いでいる部材は切ったり、
抜いたりしないでください。
スマホをホールドできなくなります。

クリップブッシュ部
エアコンクリップを開閉します。



調整ネジ
ボールジョイントを
固定します。

エアコンクリップ
エアコンフィンに取付
します。
ボールジョイント
ホルダーの角度を調整
できます。

**○ 取付けできるエアコン
吹出し口の形状**

**タテ型
タイプ**

☒ 下記に一つでも該当するタテ型
タイプのエアコンフィンには使用
できません。

24mm未満 (後の
フィンまで) 8mm未満
5mm以上 横フィン 11mm未満
縦フィン

**ヨコ型
タイプ**

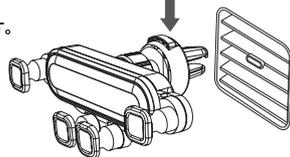
☒ 下記に一つでも該当するヨコ型
タイプのエアコンフィンには使用
できません。

24mm未満 (後の
フィンまで) 11mm未満
5mm以上 縦フィン 8mm未満
横フィン

取付方法

- ※エアコンクリップの取付け、角度調整をする際は、片側の手でエアコン吹出し口などを押さえないで行ってください。
- ※エアコンクリップで指などをはさまないように注意してください。
- ※運転の妨げになる箇所には取付けしないでください。

クリップブッシュ部



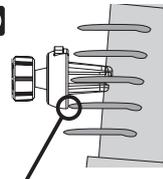
①クリップブッシュ部を押しながら、エアコンフィンに挟み、取付けます。

- ※風向調整用ツマミや奥のフィンなどが干渉する場合は、
避けたスペースに取付けてください。

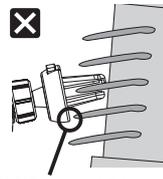
取付けイメージ

※エアコンフィンに取付ける際は、必ずクリップを奥まで入れてフィンをはさんでください。

横型フィン
ヨコ型タイプ

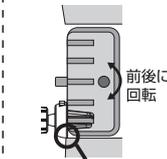


ここに隙間を
作らないでください。



ここに隙間ができてしまうと
傾きを保つ事ができず
不安定になります。

フィン型タイプ

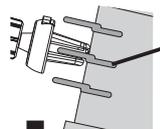


前後に
回転
フィンの最下部
(線まで下げた位置)で
取付けます。

左右回転式丸型フィン
丸型タイプ



フィンをどちらかに
傾かせます。



必ずフィンを傾かせ、フィンが下に
折れたためない方向にして取付けを
行ってください。

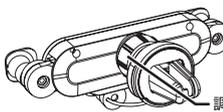
フィンが下に折れたためる状態の場合、
本製品の取付け状態が不安定になります。

※スマートフォンが斜めになるような取付け方はしないでください。

縦型フィン
タテ型タイプ



※取付けはできるだけ
線まで下げて
ください。

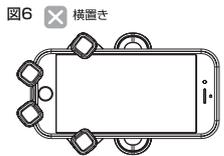
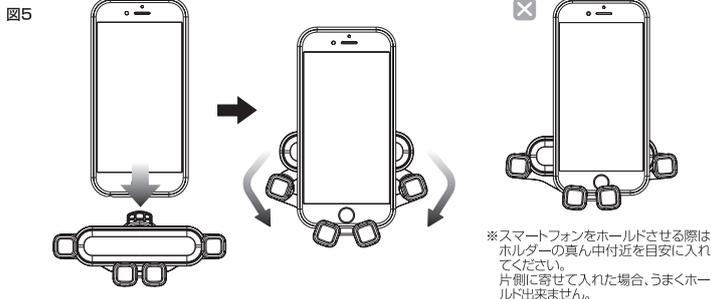
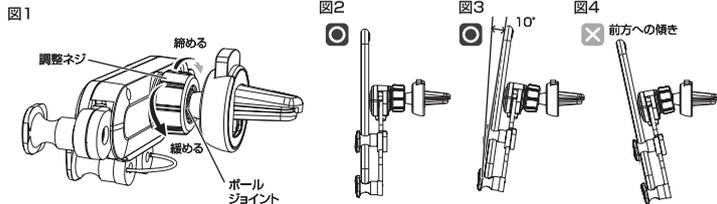


調整ネジを緩め、
クリップの向きを
変更します。

※風向調整用ツマミや奥の
フィンなどが干渉する場
合は、避けたスペースに
取付けてください。

タテ型タイプのエアコンフィンに取付ける場合はボールジョイントの調整ネジを
緩め、エアコンクリップの向きを変更して取付けてください。

ホルダー使用方法



1.エアコンクリップに取付けが完了したらホルダーの角度を任意の位置へ調整してください。【図1】

※ホルダーの傾き角度は垂直から上向き約10°程度を目安にしてください。

前方へ傾けての使用はスマートフォンが落下する可能性がありますのでおやめください。【図2/図3/図4】

※必ず調整ネジを緩めしてから調節し、角度が定まったら再度しっかり締めて、緩みがないことをご確認ください。

※運転中の操作は大きな事故などにつながりますのでおやめください。

※角度や向きを調整する場合は、両手で行ってください。

2.スマートフォンをホルダーにセットすると、自動的にアームが動きスマートフォンをホールドします。【図5】

3.スマートフォンの横置きは対応していません。【図6】

△ 警告・注意

- △警告: 本製品の分解・改造は危険ですので絶対しないでください。また、分解・改造された製品について当社では責任を負いかねます。
- △警告: 走行中、運転者によるスマートフォン等の操作は法律で禁止されています。必ず車を安全な場所に停車してからご使用ください。
- △警告: 安全のため、次の場所には取付けないでください。■エアバッグの作動・効果の妨げになる場所 ■運転の妨げになる場所 ■突起物として危険が生じる場所 ■強い衝撃が加わる場所
- △注意: 走行前に必ず本製品がしっかり固定されている事を確認してください。不安定な状態での使用は脱落による事故、破損の原因となります。
- △注意: 本製品を取付ける際はサインカーレバーやリアランプ、スイッチ類の操作に影響がないかをご確認し、正しく取付けてください。
- △注意: 本製品を直射日光の当たる場所や高温になる場所で保管しないでください。
- △注意: お車を離れる際はスマートフォンを車内に放置しないでください。
- △注意: 悪路を走行する場合は使用しないでください。スマートフォンが脱落する場合があります。
- △注意: スマートフォンをホールドさせた時に不安定な場合は取付けないでください。
- △注意: 取付前にエアコンフィンの汚れなどを拭き取ってから取付けてください。
- △注意: 取付時にエアコンフィンや本製品に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- △注意: 走行振動などにより徐々に可動部が短くなる場合があります。定期的にご確認し、必要に応じて増し締めしてください。
- △注意: エアコンクリップは経年劣化により挟む力が低下する場合があります。定期的にご確認ください。
- △注意: 本製品には小さな部品が含まれます。口に入ると窒息などの危険がありますので幼児の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- △注意: 本製品の使用による接続機器の故障・誤作動・各種メモリの消失、及び通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的補償について当社では責任を負いかねます。必ず各種メモリの控えを取ってからご使用ください。
- △注意: スマートフォンなどが落下等で破損した場合、当社では一切その責任を負いかねます。
- △注意: 商品に品質不良があった場合の保証は現品交換のみさせていただきます。なお、商品が無い場合は保証の対象となりません。
- △注意: 本パッケージに取扱説明書に記載されている警告・注意などを守らない場合や誤った取付け、ご使用をされた際の事故・故障・破損などにつきましては当社では一切その責任を負いかねます。
- △注意: 異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、当社お客様相談センターへお問い合わせください。